

会 議 録

1 会議名

令和7年度第3回吉川区地域協議会

2 会長挨拶

3 議題（公開・非公開の別）

・報告事項（公開）

（１）会長報告

（２）委員報告

（３）事務局報告

・農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について

・廃校施設の利活用に関するサウンディング(民間対話)型市場調査の実施状況について

・自主的な審議（公開）

（１）自主的審議事項について

（２）その他

4 その他（公開）

・次回地域協議会日程について

・その他

5 開催日時

令和7年6月20日（金）午後6時30分から午後7時20分まで

6 開催場所

吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

7 傍聴人の数

1人

8 非公開の理由

なし

9 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：山岸会長、薄波副会長、太田委員、大滝委員、斉藤委員、関澤委員、
新部委員、橋爪委員

・事務局：吉川区総合事務所 岩野所長、山本次長、渡邊市民生活・福祉グループ

長（教育・文化グループ長兼務）、久保埜産業建設業務窓口班長、道場
総務・地域振興グループ副主幹

10 発言の内容（要旨）

【山本次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 委員 8 人の出席を報告
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 会議録の確認：山岸会長

【山岸会長】

（挨拶）

【山本次長】

- ・ 議長の選出について、上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により山岸会長から議長を務めていただく。

【山岸会長】

- ・ 報告事項の会長報告については、吉川区地域福祉活動計画実施委員会の報告であるが、加盟している学校関係など区内の色々な団体の自己評価の内容が示された。地域協議会としては、そこそこ実行しているということで申告していたのでそういう評価となるが、全体を通してすべてがすべて予定されていることを今回問いかけられた設問に対して実行しているかどうかということは、少し足りない部分もあるという評価の団体もあった。今後ますますその団体も含めて我々が活動を進めていかななくてはならないことになっている。補足があれば正副会長がいるのでお願いしたいと思う。
- ・ もう一つは、吉川方面隊の連合演習を閲覧させていただいた。仕事を持っている中、あるいは、普段は区外にお勤めの皆さんが大方の組織かと思うが、なかなかの仕上がりにあつた。地域住民は、団体訓練を受けた消防団に多くの期待と信頼を寄せている。今日は上野委員が欠席だが、方面隊長の御苦勞もあり、今回の連合演習もよくやってくれたと思っている。しかしながら、限られた人材の中で団体活動をするということになると、実際に有事の時の指揮命令系統が、訓練の中の指揮者にもうちよつと頑張つて欲しいという思いが見えてしまった。私も長く消防団をやっている

たので。何故、指揮者が大事かという、団体で活動する以上、自分だけで済まなくなる。例えば、怪我とか間違った格好で動いた場合に、指揮者とその判断、命令系統がしっかり何時も上手くとれている状況を作らないと自分だけではなくて、一緒に活動している団員さんも下手すると巻き込んだ二次災害、三次災害が起きかねない。そのために訓練がある。別に式典用の訓練と思っているかどうかかわからないが、そういうふうにならないように普段からそういう話を我々は教育担当の副団長がいてその都度やっていたが、多分そういう組織編制は今はないのかと思う。住民の負託に応えるには、自分の忙しい仕事をセーブしながら活動してもらっている、本当に感謝しているし、ますます信頼していきたいので、まず怪我のないように演習の中で高めていってもらいたいという率直な思いであった。

- ・続いて、委員報告をお願いしたい。まずは、青少年健全育成会議総会の報告を新部委員に願います。

【新部委員】

- ・予算報告、決算報告、事業報告、その他各部会の会議を今後開催していくという報告があった。

【山岸会長】

- ・続いて、柿崎病院後援会理事会の報告を橋爪委員に願います。

【橋爪委員】

（当日配布資料「柿崎病院後援会理事会会議メモ」、「頸北地区の医療を考える会実行委員会会議メモ」により報告）

【山岸会長】

- ・ほかに委員報告として何かないか。
（発言なし）
- ・ないので、事務局報告をお願いします。

【山本次長】

- ・事務局から2点報告がある。まず、農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について、久保埜産業建設業務窓口班長が説明する。

【久保埜班長】

（資料1について概要説明）

【山本次長】

（廃校施設の利活用に関するサウンディング（民間対話）型市場調査の実施状況につ

いて、当区の旧源小学校校舎には申込がなかったこと、他の施設の状況については7月に調査結果概要が公表される予定であることを説明。)

【山岸会長】

- ・今ほどの事務局の報告事項について、質問や意見はないか。

【太田委員】

- ・申込がなかった旧源小学校校舎は、当初の計画のとおり解体ということで話が進むのか。

【山本次長】

- ・施設の解体は、予算面もあり、市内の利用のない公の施設全ての状況、老朽化具合など見ながら順番に事情に応じて行うことになる。旧源小学校の校舎をすぐ壊すのかとなると、おそらく難しいと思う。旧源小学校の校舎に限らず市の財産については、使えるものは有効活用を進めるという方向であり、すぐ壊すというよりも有効活用を考えていくことになる。その上で、行く行くは使いようもなく、老朽化も激しく、危険になった段階で取り壊すという話になると思う。いずれにしても、それまでの間は、ほかの市有財産と同様に適切に管理して行くのでよろしく願います。

【太田委員】

- ・6月4日申込期限で申込がなかったが、この先まだ募集をしばらくするのか、それともこれでもう終わりにするのか。

【山本次長】

- ・今回の廃校施設の利活用に関するサウンディング調査については、申込があったものは今後も調査を行って、その結果が7月に概要が示される。旧源小学校校舎については、申込がなかったので今回の調査においてはこれで終了ということになる。

【山岸会長】

- ・ほかに、いかがか。
- ・私の方で先に、農地の関係の計画等々を聞かせてもらったが、資料の最後の図面のC、D Aというのはどこで見ればいいのか。

【久保埜班長】

- ・資料の最後にある「4 地域内の農業を担う者一覧」を参照していただきたい。

【山岸会長】

- ・農業行政は若干変わってきている。集積は進めなくてはならないが、中山間地も含めて、なかなか集積が進まない地域もある。どういうふうに継続耕作をやってもらうのか、その辺の話はどうなのか。

【久保埜班長】

- ・今、どの地域においても、担い手不足が課題になっていて、地域計画にも記載がある
とおり、新規就農者や地区外からの農業者を呼び込むという方策を市でも講じて、
呼び込みを図り、担い手の育成を行っている、ということの一つの柱としている。農
業者の皆さんが連携して法人化をしているが、法人も後継者不足ということで、法
人間の連携というところも今課題になっている。そういった連携等を通して、地域
の農業を維持していくということで、関係者と協議させていただいているところで
ある。

【山岸会長】

- ・ある時期から上越市として、法人化に向けて色々施策を打ったり、補助金を出したり
して色々やっていたが、それ自体は終わったのか。

【久保埜班長】

- ・市の法人手続に対しての支援事業はないが、県や国の方では確かまだあったと思う
ので、もしそういう話があればこちらに相談いただきたい。

【山岸会長】

- ・私が言うまでもないが、今実際の作業者は高齢者ばかりになって来ている。若者が就
ける農業施策を進めていただかないと、いくら努力しても後継者が現れて来ない。
大分前だが、他区の地域協議会に行った時にこのようなことをやっていたが、耕作
放棄地ではないが、全然作らなくなっている場所がいっぱい出て来ているようで、
吉川はそうなって欲しくないなという思いがある。何とか官民一体となって農地を
守り、国土を守り、環境を守るということで、農業者に良い状況になるようお願い
したいと思う。またお世話になる時にはよろしくお願いしたい。

【久保埜班長】

- ・こちらこそよろしくお願いしたい。

【山岸会長】

- ・ほかに、よろしいか。
- ・では続いて、自主的な審議に入る。(1) 自主的審議事項だが、ここのところ、地域自
治プロジェクトの関係の話をしている。今日、会議を閉めた後でその意見交換会を
するのでこの段階では議題にしないが、皆さんの方から色々な質問等々、意見を地
域政策課の方に投げ掛けてもらって、やり取りをお願いしたいと思う。各区の協議
会の説明はほぼ終わっていて、ある程度私も情報をもらっているので、皆さんの活
躍を期待しているので、ぜひお願いしたいと思っている。

- ・それから、学校側、幼稚園との折衝はまだそれっきりになっている。私も、実は消火栓に関するシンポジウムと地域独自の予算事業の関係の大乗寺歴史伝承事業に結構深く関わっているのですが、なかなか学校へも行けなくて今ちょっと止まっている。そんな状況である。

- ・あと、我々が自主的審議事項として掲げたものがいくつかあるので、皆さんの方でこれはどうかとか、これはこうやって進めたらという意見や質問があればいただきたいと思うが、現状は今申し上げたとおりのことで、当面の2つの課題に私としては動いているので、なかなかどんどん前に進めるという報告ができずに申し訳ない。皆さん、いかがか。

(発言なし)

- ・では、進展の報告についてはあまり無いので、(2) その他に移るが、皆さんの方で何かあれば、自主的な審議の中のその他でお話をお願いしたいと思うがいかがか。

【関澤委員】

- ・消火栓の有効利用を進めるシンポジウムは、どの辺まで計画が進んでいるのか聞かせてほしい。

【山岸会長】

- ・実は今、皆さんの机上に配ったものは未完成だが、報道へもいずれ完成版を出して参加者もお願いしようと思っている。現状としては、新潟県庁の消防担当課に話をしてもらえないかとお願いをしたり、上越地域消防事務組合と上越市消防団にも、パネルディスカッションの中でパネラーとして出席をお願いしたが、なかなか多忙につき御勘弁願いたいという返事をもらった。現時点では我々のシンポジウムの参考資料として、消防事務組合や消防団から提供してもらえないかとお願いしてある。まだ1か月近くあるので、そのうち御返答いただけたらと思っている。糸魚川市の消防署の職員からは来てもらって基調講演をいただくことになっている。あとは、上越市議会からも何人か市議会議員が出席いただける返事をいただいているので、それと当日参加していただいた一般の皆さんと直接質疑応答をして、吉川区の消火栓は一体どうやったら初期消火に使えるようになるのかという話を進めたいと思っている。そんなところで、今相手側の資料提供を待っている段階であり、お配りした未完成のチラシというか、そんなものも製作に入っている。あと、ほかの区の地域協議会から参加したいという話ももらっているし、地域自治を進める会の皆さんもバックアップいただけるということで、7月19日に改めて皆さんと一緒に話しできればと思っている。それが現状である。

【関澤委員】

- ・以前から言っているが、糸魚川市では、40 ミリのホースで一般の人も消火栓を使われる形になっているということだが、その隣の上越市は何でできないのかという歯痒さがある。こういうシンポジウムを通じて、ぜひとも初期消火、消火器で消せなかったらやっぱり消火栓を利用するしかないという形で、柿崎には消防署があるが、吉川区で火事だという時に柿崎からどのくらい時間が掛かるのか、そんなことも考えると何か不安な思いである。何としてもこの協議会でいろいろ議論した中の成果を実際にやってみて、危険だから駄目だという一点張りの話では何も前に進まないと思う。危険なら危険のないように一般の人も使える、そういう方向に進めていくのが良いと思うし、このシンポジウムを通じてより良い成果を上げたいと思っている。

【山岸会長】

- ・今言われた柿崎の話でふと思い出したが、実は 40 ミリホース、50 ミリホース等々、色々なホースの径のサイズ違いのホースを持っているということで、実際に体験できないかとお願ひしてある。ただ、消火栓の使用について市に問い合わせをしているということで、週明けに返事をもらえるはずである。もし、体験できるという話になれば、皆さんの中で参加したいという方と一緒にいきたいと思う。特に原之町町内会の皆さんにも声掛けして、もし良いということになれば、実際に 40 ミリホース、50 ミリホース、60 ミリホースの体験をしていただければ良いかと思う。それをもって、7 月 19 日のシンポジウムで実際に体験してみてこうだったという話も当然出てくるだろうし、今そういう問い掛けもしているところである。
- ・ほかに皆さんいかがか。
(発言なし)
- ・それでは、5 その他に移るが、今月の 29 日の講演会の話は私の方から、地域独自の予算事業の歴史伝承事業ということで、今年は謙信公祭 100 回記念に絡んで謙信公にまつわる話を市公文書センターの福原所長に講師をお願いして 29 日の日曜日、午後 1 時 30 分から 3 時まで 1 時間 30 分にわたって吉川コミュニティプラザ多目的ホールで行う。これは、全戸配布のビラをまいた。誰でも知っている謙信公であるが、福原さん曰く少し今までと違った話をしていただけると聞いているので、ぜひ興味を持っていただいて委員の皆さんからも来ていただけたらありがたいと思っている。
- ・あと、年度内にもう 2 回、全部で 3 回の講演会を予定しているが、最後の 3 回目は謙信公にまつわるお寺巡りになる。最終的に今年は柿崎影家のお墓のある、影家が

建てた楞嚴寺を回って、その後でまた去年みたいに林泉寺、春日山まで行けるかどうか、まだ計画段階なのではっきり言えないが、3回目の最後の講演会の流れとしてはそういう形で現地を回ってみたいと思っている。去年は確か参加者が20人といなかったもので、日取りが決まったら早目にお知らせするので、ぜひ参加してもらえればと思っている。

- ・それでは、その他で、皆さんに今年の視察研修について意見をいただきたいと思う。以前、皆さんから視察研修について話があったかと思うが、こんなところへ、こんな内容で、こんな目的でというのをぜひ示してもらって、皆で一緒に研修して今後の活動に活かせたらと思う。ちなみに以前には、道の駅へ視察研修に行っている。

【関澤委員】

- ・阿賀野市の道の駅に行った。安田瓦とヨーグルトの大きな企業があって、企業そのものが自律的に持出をして道の駅を作ったということだった。我々の吉川区の道の駅の何十倍という、桁違いに立派な施設に素晴らしいと感じた。

【山岸会長】

- ・皆さんに今聞いても、すぐには答えは出ないと思うので、考えてもらって、協議会が今まで活動して来たこと、あるいは皆さんが自分の団体や地域でこんな課題、こんなものをほかへ見に行行って研修したいというのがあれば、ぜひ事務局を通して提案してもらいたいと思う。現時点では期限は区切らないので、ぜひお願いしたい。
- ・もうひとつだが、8月の定例会だが、例年はお盆もあるのでお休みということが慣例的になっていたが、市から温浴施設の営業時間の変更や料金改定に伴う条例改正について、8月の諮問、9月の答申というスケジュールが出てきた。そのため今年は8月に地域協議会を開催することになるので、委員の皆さんには承知していただきたい。このほか9月に諮問を予定している旭地域生涯学習センターの廃止についての事前説明も8月の定例会で担当が来て説明があるとのことなので、来月の協議会で日程を示すので、今年は8月も行うということで予定をお願いしたいと思っている。
- ・では、最後に事務局の方で何かあるか。

【山本次長】

- ・先程、視察研修の提案について、会長から時期を定めないと話があったが、市のマイクロバスを使うとなれば、3か月くらい前でないと予約が取れないので、雪の降る前の11月頃までと考えると、申し訳ないが8月の地域協議会までには提案をいただきたいと思うのでよろしくお願いしたい。

【山岸会長】

- ・それでは次回の定例会の日取りをお願いしたいと思う。7月の第3木曜日、7月17日午後6時30分からでお願いしたいと思う。
- ・それでは最後に、薄波副会長から挨拶をお願いする。

【薄波副会長】

- ・これから夏に向かって、熱中症には十分気を付けてもらいたいと思う。
- ・それではこれで、第3回吉川区地域協議会を閉会とする。

11 問合せ先

吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL：025-548-2311（内線 213）

E-mail：yoshikawa-ku@city.joetsu.lg.jp

12 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。